

調達管理番号・案件名

24a00429_インド国ホゲナカル上水道整備事業(フェーズ3)準備調査【有償勘定技術支援】(QCBS-ランプサム型)

質問と回答は以下のとおりです。

2024/7/12

質問番号	ページ	項目	質問内容	回答
1	18	第4条 業務の内容 (3)事業の背景・経緯・目的・内容等の整理 10)水道に関する基礎データの収集・整理・分析	「配付資料の「上水道案件 セクター／水道事業体 基本情報チェックシート」を作成する。」と記載されていますが、本件の配付資料に「上水道案件 セクター／水道事業体 基本情報チェックシート」が含まれていません。同チェックシートを提供いただけないでしょうか？	配付資料として、ご質問いただいた「上水道案件 セクター／水道事業体 基本情報チェックシート」を追加します。 資料は、JICA南アジア部南アジア第一課にて配付します。配付を希望される方は、4rts1@jica.go.jp宛に、7/17までに以下のとおりメールをお送りください。 ・タイトル:「配付依頼:資料(インド国ホゲナカル上水道整備事業(フェーズ 3)準備調査)」 ・本文:以下の同意文を含めてください。 「標記資料を受領した場合、プロポーザル作成に必要な範囲を超えての使用、複製及び第三者への提供は行わず、プロポーザル提出辞退後もしくは失注後に速やかに廃棄することに同意します。」
2	48	第3章、2、(5)対象国の便宜供与	便宜供与内容の“カウンターパートの配置”につきまして、タミル・ナド州上下水道公社チェンナイ本局の方が調査団の直接のカウンターパートになり、必要に応じてプロジェクト対象地域のダルマプリ事務所を訪問することになると思われそうですが、正しいでしょうか？ それともダルマプリ事務所のプロジェクト担当の方が直接のカウンターパートとなり、チェンナイ本局へは必要に応じて訪問することになるのでしょうか？	企画競争説明書に記載の通り、カウンターパートは実施機関の「タミル・ナド州上下水道公社(Tamil Nadu Water Supply and Drainage Board)」となりますので、必要に応じて同実施機関の本部及び事務所を訪問いただくこととなります。
3	53	第3章、4、(4)定額計上	表内の「金額に含まれる範囲」、「補助員人件費、出張旅費(日当・宿泊費)」は、再委託先に支払う金額以外に“再委託業務を管理するために調査団が雇用する補助員(傭人)のための費用”を100万円(自然条件調査の場合)から支出してよい、ということでしょうか。	企画競争説明書の定額計上の記載を訂正します。補助員人件費、出張旅費(日当・宿泊費)は再委託費の支出の対象外となりますので、再委託費から支出することは不可となります。
4	53	第3章、4、(6)旅費(航空賃)	1)航空券の効率的、経済的の判断は応札者に委ねられるのでしょうか。 2)買替対応費用10%は、見積様式には「必要に応じて修正可」とあります。これは、0~10%の間で応札者の自由計上ということでしょうか。10%が上限かも含めご教示をお願いいたします。	1)ご理解のとおりです。 2)買替対応費用は、10%固定で計上ください。見積様式の説明は追って修正させていただきます。

以上